## **KTC** ステンレス波状管ベンダー(FV30)取扱説明書

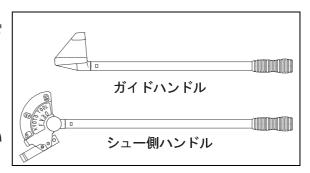
この度は **KTC** ステンレンス波状管ベンダー(FV30)をご購入頂きありがとうございます。本製品をより安全により適切にご使用して頂くために、取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。(この取扱説明書は製品と一緒に保管して下さい)

本製品は水道用波状ステンレス鋼管の波状部分を均等かつなめらかな曲線で曲げるための専用工具です。

## 取扱上の注意



- 工具は本来の使用目的以外には使用しないで下さい。
- 動れ、欠け、摩耗、変形等異常が認められた場合は使用しないで下さい。
- 無理な姿勢で作業しないで下さい。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにして下さい。
- 改造しないで下さい。著しく品質の劣化を招きます。
- ハンマー代わりには使用しないで下さい。
- ハンマー等で叩いて衝撃を加えないで下さい。
- ハンドル部に反動や衝撃が加わるような力の掛け方で使用しないで下さい。
- 波状部以外の曲げに使用しないで下さい。



## 適用確認

● 水道用波状ステンレス鋼管 呼び30su,40su,50su,の3種類。(注)水道用波状ステンレス鋼管以外には使えません。

## 使用方法

シュー側ハンドルの蝶ボルトを緩め、フックをスライドさせて管サイズ目盛りを合わせ、蝶ボルトで締め付け固定します。

(注) フックは必ず管サイズに 合った目盛りに合わせて ご使用下さい。

(注)蝶ボルトは確実に締め付 けてご使用下さい。

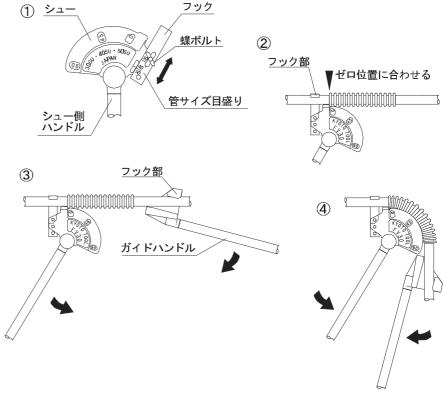
管の直管部をシュー側ハンドルの フック部に入れ、波状部の端を 0 位置に合わせます。

もう一方の直管部にガイドハンドルのフック部を入れセットして下さい。

(注)30 s u は波状部の端より100 mm 以上、40 s u,50 s u は30 mm 以上がけたがにがいた。 以上ガイドハンドルを離してセットして下さい。

両ハンドルを閉じながら、目盛り を目安に波状部を曲げて下さい。

(注)30suを曲げる場合は 一気に90°まで曲げず、 途中で波状管の曲げス タート位置を0マークよ りずらせて曲げると均一に曲がります。



製造国: 日本国 製造業者の名称・所在地: 京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

TEL:0774-46-3725 FAX:0774-46-5054 **U** 

URL http://www.kyototool.co.jp/

本製品の問い合わせは、最寄りの下記営業所までお寄せください。

支 店 TEL/東京 03(3752)2261/名古屋 052(882)6671/近畿 0774(46)3711

営業所 TEL/札幌 011(824)0765/仙台 022(231)6322/関東 048(854)3213/金沢 076(291)4546/広島 082(273)0202/福岡 092(441)5637 出張所 TEL/四国 087(885)8494